

インデックスファンドBDC（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第59期（決算日 2018年12月20日）第61期（決算日 2019年2月20日）第63期（決算日 2019年4月22日）
第60期（決算日 2019年1月21日）第62期（決算日 2019年3月20日）第64期（決算日 2019年5月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「インデックスファンドBDC（毎月分配型）」は、2019年5月20日に第64期の決算を行ないましたので、第59期から第64期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産／インデックス型	
信託期間	2014年2月18日から2028年11月20日までです。	
運用方針	主として、「インデックス マザーファンド BDC」受益証券に投資を行ない、BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）市場の動きをとらえる指数（S&P BDC 指数（円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	インデックスファンドBDC(毎月分配型)	「インデックス マザーファンド BDC」受益証券を主要投資対象とします。
	インデックス マザーファンド BDC	BDCやBDCに関連する証券を主要投資対象とします。
組入制限	インデックスファンドBDC(毎月分配型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	インデックス マザーファンド BDC	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期および第2計算期は収益分配を行ないません。第3計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<642290>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S&P BDC 指数 (円換算ベース)		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	中 率	(ベンチマーク)				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
35期(2016年12月20日)	9,472	50	8.1	124.31	8.4	5.2	89.3	178	
36期(2017年1月20日)	9,483	50	0.6	125.40	0.9	5.6	88.2	189	
37期(2017年2月20日)	9,635	50	2.1	128.34	2.3	7.9	84.0	220	
38期(2017年3月21日)	9,540	50	△0.5	128.00	△0.3	6.2	86.3	214	
39期(2017年4月20日)	9,259	50	△2.4	125.16	△2.2	6.1	86.6	214	
40期(2017年5月22日)	8,984	50	△2.4	122.28	△2.3	5.7	86.4	209	
41期(2017年6月20日)	9,027	50	1.0	123.89	1.3	5.9	86.9	210	
42期(2017年7月20日)	9,111	50	1.5	126.05	1.7	5.6	87.8	218	
43期(2017年8月21日)	8,456	50	△6.6	117.80	△6.5	5.0	88.4	202	
44期(2017年9月20日)	8,548	50	1.7	120.12	2.0	6.6	86.0	207	
45期(2017年10月20日)	8,738	50	2.8	123.88	3.1	4.7	89.3	206	
46期(2017年11月20日)	8,617	50	△0.8	123.11	△0.6	5.8	87.4	211	
47期(2017年12月20日)	8,457	50	△1.3	121.74	△1.1	4.3	90.1	210	
48期(2018年1月22日)	8,292	50	△1.4	120.50	△1.0	4.7	89.0	209	
49期(2018年2月20日)	7,688	50	△6.7	112.55	△6.6	1.7	95.6	179	
50期(2018年3月20日)	7,531	50	△1.4	111.29	△1.1	2.9	92.8	173	
51期(2018年4月20日)	7,691	50	2.8	114.60	3.0	3.2	92.5	177	
52期(2018年5月21日)	8,184	50	7.1	122.78	7.1	2.8	92.9	220	
53期(2018年6月20日)	8,146	50	0.1	123.26	0.4	3.1	92.5	186	
54期(2018年7月20日)	8,480	50	4.7	129.47	5.0	2.3	94.4	191	
55期(2018年8月20日)	8,333	50	△1.1	128.22	△1.0	2.2	94.5	188	
56期(2018年9月20日)	8,405	50	1.5	130.07	1.4	3.1	92.3	193	
57期(2018年10月22日)	7,974	50	△4.5	124.33	△4.4	2.9	93.2	180	
58期(2018年11月20日)	7,943	50	0.2	124.79	0.4	2.8	93.2	180	
59期(2018年12月20日)	7,196	50	△8.8	113.89	△8.7	2.8	91.8	164	
60期(2019年1月21日)	7,592	50	6.2	121.03	6.3	3.0	93.3	176	
61期(2019年2月20日)	7,933	50	5.2	127.54	5.4	2.1	94.8	182	
62期(2019年3月20日)	7,979	50	1.2	129.44	1.5	5.0	88.5	188	
63期(2019年4月22日)	8,038	50	1.4	131.61	1.7	4.7	89.7	188	
64期(2019年5月20日)	7,963	50	△0.3	131.49	△0.1	4.4	90.0	186	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「S&P BDC 指数」は、米国のBDC市場の動きを表す指数です。ニューヨーク証券取引所やNASDAQなどに上場するBDCを対象に、浮動株調整後の時価総額加重を基本として算出されます。同指数の(円換算ベース)とは、日興アセットマネジメントが公表指数をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2019年5月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		S & P BDC 指数 (円換算ベース) (ベンチマーク)		債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第59期	(期首) 2018年11月20日	円 7,943	% —	% 124.79	% —	% 2.8	% 93.2
	11月末	8,014	0.9	125.99	1.0	2.8	92.9
	(期末) 2018年12月20日	7,246	△8.8	113.89	△8.7	2.8	91.8
第60期	(期首) 2018年12月20日	7,196	—	113.89	—	2.8	91.8
	12月末	7,116	△1.1	112.65	△1.1	3.3	91.5
	(期末) 2019年1月21日	7,642	6.2	121.03	6.3	3.0	93.3
第61期	(期首) 2019年1月21日	7,592	—	121.03	—	3.0	93.3
	1月末	7,696	1.4	122.77	1.4	3.1	93.2
	(期末) 2019年2月20日	7,983	5.2	127.54	5.4	2.1	94.8
第62期	(期首) 2019年2月20日	7,933	—	127.54	—	2.1	94.8
	2月末	8,081	1.9	130.01	1.9	2.0	95.1
	(期末) 2019年3月20日	8,029	1.2	129.44	1.5	5.0	88.5
第63期	(期首) 2019年3月20日	7,979	—	129.44	—	5.0	88.5
	3月末	7,933	△0.6	128.88	△0.4	5.4	87.6
	(期末) 2019年4月22日	8,088	1.4	131.61	1.7	4.7	89.7
第64期	(期首) 2019年4月22日	8,038	—	131.61	—	4.7	89.7
	4月末	8,076	0.5	132.25	0.5	4.8	89.8
	(期末) 2019年5月20日	8,013	△0.3	131.49	△0.1	4.4	90.0

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

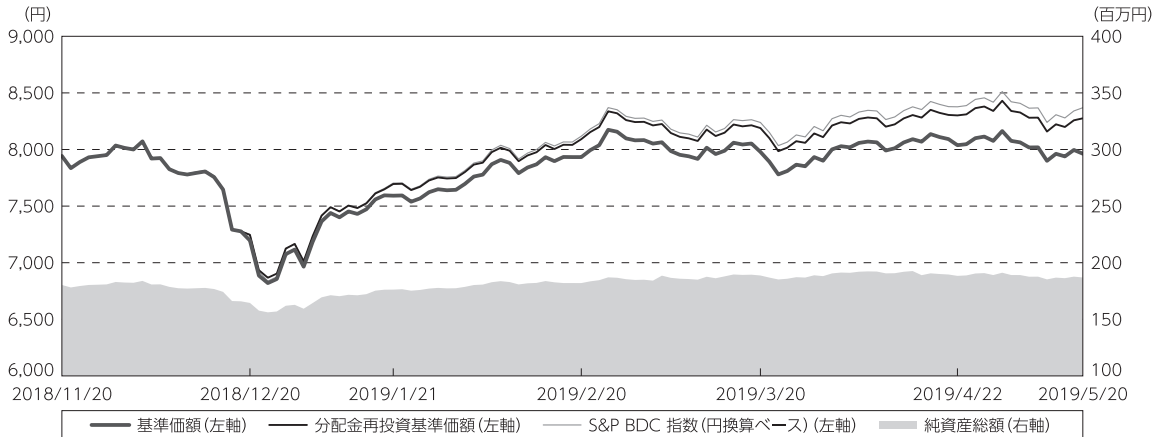
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2018年11月21日～2019年5月20日)

作成期間中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびS&P BDC 指数（円換算ベース）は、作成期首（2018年11月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) S&P BDC 指数（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）やBDCに関連する証券に実質的に投資を行ない、BDC市場の動きをとらえる指数（S&P BDC 指数（円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・主要企業の堅調な業績発表などが好感され米国株式市場が上昇したこと。
- ・主要なBDCの決算が市場予想を上回ったこと。
- ・米国の長期金利の低下によって、BDCの相対的な高利回りの魅力が高まったこと。

<値下がり要因>

- ・米国の政治的不透明感の高まりや、米中間の貿易を巡る対立の深刻化への懸念などから投資家のリスク回避姿勢が強まり、リスク資産への投資需要が低下したこと。
- ・円高／アメリカドル安が進行したこと。

投資環境

（BDC市況）

米国BDC市況において、S&P BDC 指数は期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2018年12月下旬にかけては、景気減速懸念などを背景とした米国株式市場の下落に加えて、中国の通信機器大手企業の幹部逮捕などを契機とする米国と中国の間の貿易摩擦に対する懸念の再燃や、米国におけるつなぎ予算の議会不成立による一部の政府機関の閉鎖を受けた米国の政治的不透明感の高まりによるリスク資産への投資需要の低下などを背景に、S&P BDC 指数は下落しました。

2019年1月上旬から期間末にかけては、市場予想を下回る内容の雇用統計などを受けた米国の景気減速懸念や、米国による中国製品への関税率の引き上げ、それを受けた中国の対抗措置の発表などから米国と中国の間の貿易を巡る対立が深刻化し投資家のリスク回避姿勢が高まったことなどがS&P BDC 指数の重しとなったものの、米国主要企業の堅調な内容の業績発表などが好感され米国株式市場が上昇したことや、主要BDCの決算が市場予想を上回ったこと、米国連邦準備制度理事会（FRB）の2019年内利上げの見送りなどから米国の長期金利が低下し、BDCの相対的な高利回りに対する魅力が高まったことなどを受けて、S&P BDC 指数は上昇しました。

（為替市況）

期間中における円／アメリカドル相場は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「インデックス マザーファンド BDC」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（インデックス マザーファンド BDC）

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資し、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、4.2%（分配金再投資ベース）の値上がりとなり、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」の上昇率5.4%を概ね1.2%下回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

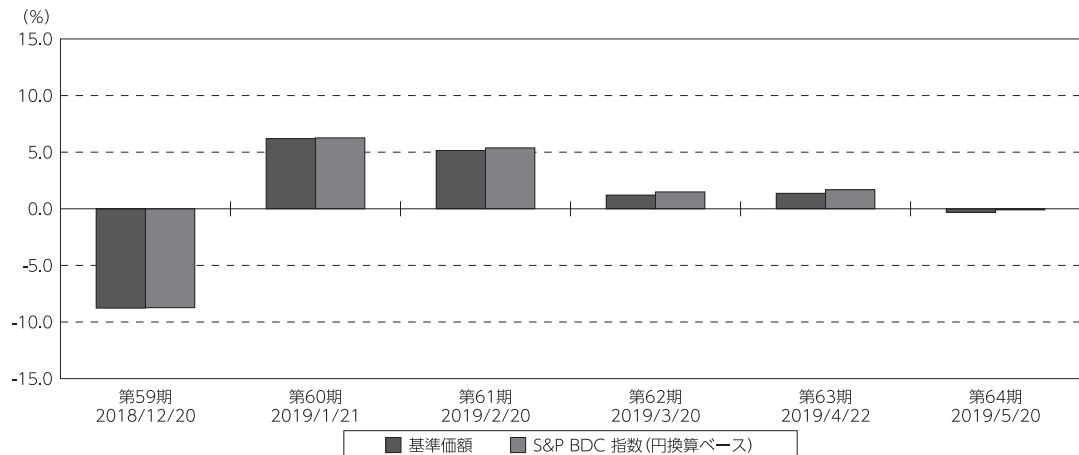
<プラス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。

<マイナス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。
- ・組入銘柄の配当金・分配金にかかる税金。
- ・海外カストディ・フィーや売買手数料などの諸費用。
- ・信託報酬などの諸費用。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) S&P BDC 指数（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
	2018年11月21日～ 2018年12月20日	2018年12月21日～ 2019年1月21日	2019年1月22日～ 2019年2月20日	2019年2月21日～ 2019年3月20日	2019年3月21日～ 2019年4月22日	2019年4月23日～ 2019年5月20日
当期分配金	50	50	50	50	50	50
（対基準価額比率）	0.690%	0.654%	0.626%	0.623%	0.618%	0.624%
当期の収益	50	50	9	50	50	13
当期の収益以外	—	—	40	—	—	37
翌期繰越分配対象額	977	984	944	1,002	1,008	971

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「インデックス マザーファンド BDC」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（インデックス マザーファンド BDC）

引き続き、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資する方針です。

また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年11月21日～2019年5月20日)

項 目	第59期～第64期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	31	0.402	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.187)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(15)	(0.187)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.036	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(3)	(0.036)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	15	0.197	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(9)	(0.113)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(4)	(0.047)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(3)	(0.035)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	49	0.635	
作成期間の平均基準価額は、7,819円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年11月21日～2019年5月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第59期～第64期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
インデックス マザーファンド BDC	千口 10,995	千円 12,614	千口 12,502	千円 14,545

○利害関係人との取引状況等

(2018年11月21日～2019年5月20日)

利害関係人との取引状況

<インデックスファンドBDC（毎月分配型）>

区分	第59期～第64期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 12	百万円 12	% 100.0	百万円 12	百万円 12	% 100.0

<インデックス マザーファンド BDC>

区分	第59期～第64期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 3	百万円 3	% 100.0	百万円 3	百万円 3	% 100.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2018年11月21日～2019年5月20日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年11月21日～2019年5月20日)

当作成期首残高 (元本)	当作成期設定 元本	当作成期解約 元本	当作成期末残高 (元本)	取引理由
百万円 100	百万円 -	百万円 -	百万円 100	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2019年5月20日現在)

親投資信託残高

銘柄	第58期末	第64期末	
	口数	口数	評価額
インデックス マザーファンド BDC	千口 156,343	千口 154,836	千円 185,091

(注) 親投資信託の2019年5月20日現在の受益権総口数は、154,836千口です。

○投資信託財産の構成

(2019年5月20日現在)

項目	第64期末	
	評価額	比率
インデックス マザーファンド BDC	千円 185,091	% 98.3
コール・ローン等、その他	3,222	1.7
投資信託財産総額	188,313	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) インデックス マザーファンド BDCにおいて、当作成期末における外貨建純資産（184,899千円）の投資信託財産総額（186,043千円）に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=110.17円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第59期末	第60期末	第61期末	第62期末	第63期末	第64期末
	2018年12月20日現在	2019年1月21日現在	2019年2月20日現在	2019年3月20日現在	2019年4月22日現在	2019年5月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	165,750,318	177,532,356	183,314,043	190,075,393	189,755,456	188,313,158
コール・ローン等	2,063,602	1,999,861	1,948,406	2,037,698	2,130,130	2,264,061
インデックスマザーファンドBDC(評価額)	162,735,313	174,390,416	180,196,623	186,823,583	186,468,280	185,091,290
未収入金	951,403	1,142,079	1,169,014	1,214,112	1,157,046	957,807
(B) 負債	1,286,352	1,306,642	1,309,661	1,373,573	1,383,558	1,377,515
未払収益分配金	1,142,797	1,160,569	1,147,141	1,182,487	1,171,710	1,173,789
未払解約金	9,999	—	—	19,059	105	—
未払信託報酬	118,897	117,540	119,834	115,702	138,897	117,157
未払利息	1	2	2	1	2	3
その他未払費用	14,658	28,531	42,684	56,324	72,844	86,566
(C) 純資産総額(A-B)	164,463,966	176,225,714	182,004,382	188,701,820	188,371,898	186,935,643
元本	228,559,566	232,113,947	229,428,394	236,497,501	234,342,184	234,757,985
次期繰越損益金	△ 64,095,600	△ 55,888,233	△ 47,424,012	△ 47,795,681	△ 45,970,286	△ 47,822,342
(D) 受益権総口数	228,559,566口	232,113,947口	229,428,394口	236,497,501口	234,342,184口	234,757,985口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,196円	7,592円	7,933円	7,979円	8,038円	7,963円

(注) 当ファンドの第59期首元本額は227,034,271円、第59～64期中追加設定元本額は22,125,113円、第59～64期中一部解約元本額は14,401,399円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第59期0.7196円、第60期0.7592円、第61期0.7933円、第62期0.7979円、第63期0.8038円、第64期0.7963円です。

(注) 2019年5月20日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は47,822,342円です。

○損益の状況

項 目	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
	2018年11月21日～ 2018年12月20日	2018年12月21日～ 2019年1月21日	2019年1月22日～ 2019年2月20日	2019年2月21日～ 2019年3月20日	2019年3月21日～ 2019年4月22日	2019年4月23日～ 2019年5月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 75	△ 63	△ 53	△ 26	△ 61	△ 71
受取利息	1	—	—	1	—	—
支払利息	△ 76	△ 63	△ 53	△ 27	△ 61	△ 71
(B) 有価証券売買損益	△15,749,122	10,445,550	9,080,618	2,314,157	2,728,504	△ 463,527
売買益	13,551	10,446,030	9,189,769	2,334,563	2,776,523	5,774
売買損	△15,762,673	△ 480	△ 109,151	△ 20,406	△ 48,019	△ 469,301
(C) 信託報酬等	△ 133,557	△ 132,054	△ 134,607	△ 129,969	△ 156,025	△ 131,622
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△15,882,754	10,313,433	8,945,958	2,184,162	2,572,418	△ 595,220
(E) 前期繰越損益金	△20,668,843	△37,596,142	△27,928,093	△19,964,621	△18,591,303	△17,061,462
(F) 追加信託差損益金	△26,401,206	△27,444,955	△27,294,736	△28,832,735	△28,779,691	△28,991,871
(配当等相当額)	(17,553,835)	(17,934,066)	(17,775,165)	(18,475,277)	(18,444,689)	(18,533,158)
(売買損益相当額)	(△43,955,041)	(△45,379,021)	(△45,069,901)	(△47,308,012)	(△47,224,380)	(△47,525,029)
(G) 計(D+E+F)	△62,952,803	△54,727,664	△46,276,871	△46,613,194	△44,798,576	△46,648,553
(H) 収益分配金	△ 1,142,797	△ 1,160,569	△ 1,147,141	△ 1,182,487	△ 1,171,710	△ 1,173,789
次期繰越損益金 (G+H)	△64,095,600	△55,888,233	△47,424,012	△47,795,681	△45,970,286	△47,822,342
追加信託差損益金	△26,401,206	△27,444,955	△27,294,736	△28,832,735	△28,779,691	△28,991,871
(配当等相当額)	(17,574,401)	(17,950,759)	(17,775,886)	(18,559,891)	(18,452,298)	(18,535,392)
(売買損益相当額)	(△43,975,607)	(△45,395,714)	(△45,070,622)	(△47,392,626)	(△47,231,989)	(△47,527,263)
分配準備積立金	4,756,380	4,906,423	3,890,907	5,146,486	5,182,075	4,274,534
繰越損益金	△42,450,774	△33,349,701	△24,020,183	△24,109,432	△22,372,670	△23,105,005

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年11月21日～2019年5月20日)は以下の通りです。

項 目	2018年11月21日～ 2018年12月20日	2018年12月21日～ 2019年1月21日	2019年1月22日～ 2019年2月20日	2019年2月21日～ 2019年3月20日	2019年3月21日～ 2019年4月22日	2019年4月23日～ 2019年5月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,263,281円	1,323,009円	220,494円	2,469,892円	1,308,162円	305,177円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金増減後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	17,574,401円	17,950,759円	17,775,886円	18,559,891円	18,452,298円	18,535,392円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	3,635,896円	4,743,983円	4,817,554円	3,859,081円	5,045,623円	5,143,146円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	23,473,578円	24,017,751円	22,813,934円	24,888,864円	24,806,083円	23,983,715円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,027円	1,034円	994円	1,052円	1,058円	1,021円
g. 分配金	1,142,797円	1,160,569円	1,147,141円	1,182,487円	1,171,710円	1,173,789円
h. 分配金(1万口当たり)	50円	50円	50円	50円	50円	50円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
1 万口当たり分配金（税込み）	50円	50円	50円	50円	50円	50円

○お知らせ

約款変更について

2018年11月21日から2019年5月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当社ホームページにおいて、より高い安全性を確保するためのセキュリティ対策としてHTTPS化を実施することに伴ない、当ファンドの信託約款における当社ホームページURLの表示を「www.nikkoam.com/」へ変更するべく、2019年2月21日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。（第58条、第58条の2）

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

インデックス マザーファンド BDC

運用報告書

第5期（決算日 2018年11月20日）
（2017年11月21日～2018年11月20日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2014年2月18日から原則無期限です。
運用方針	主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）やBDCに関連する証券に投資し、BDC市場の動きをとらえる指数（S&P BDC 指数（円換算ベース））に連動する投資成果を目標として運用を行ないます。
主要運用対象	BDCやBDCに関連する証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資し、BDC市場の動きをとらえる指数（S&P BDC 指数（円換算ベース））に連動する投資成果を目標として運用を行ないます。対象指数の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性を勘案し委託者の判断により決定するものとします。

運用にあたって、対象指数に採用されていないBDCについても、運用目的を達成するために有用であると判断される場合は投資を行ないます。また、対象指数に採用されているBDCの一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券などに投資する場合があります。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<637203>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		S & P BDC 指数 (円換算ベース)		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率				
(設定日) 2014年2月18日	円	%	(ベンチマーク)	%	%	%	%	百万円
	10,000	—	100.00	—	—	—	—	99
1期(2014年11月20日)	10,897	9.0	111.90	11.9	3.4	91.4		139
2期(2015年11月20日)	10,604	△2.7	110.62	△1.1	6.3	87.9		147
3期(2016年11月21日)	10,804	1.9	114.65	3.6	5.0	90.7		155
4期(2017年11月20日)	11,399	5.5	123.11	7.4	5.9	88.3		209
5期(2018年11月20日)	11,418	0.2	124.79	1.4	2.9	94.2		178

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 「S&P BDC 指数」は、米国のBDC市場の動きを表す指数です。ニューヨーク証券取引所やNASDAQなどに上場するBDCを対象に、浮動株調整後の時価総額加重を基本として算出されます。同指数の(円換算ベース)とは、日興アセットマネジメントが公表指数をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2018年11月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P B D C 指 数 (円換算ベース) (ベンチマーク)		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2017年11月20日	円 11,399	% -	123.11	% -	% 5.9	% 88.3	
11月末	11,342	△ 0.5	122.50	△0.5	6.1	87.8	
12月末	11,319	△ 0.7	122.55	△0.5	4.4	90.7	
2018年1月末	10,786	△ 5.4	116.99	△5.0	5.1	89.6	
2月末	10,224	△10.3	111.01	△9.8	2.5	95.3	
3月末	10,285	△ 9.8	111.94	△9.1	3.0	93.8	
4月末	10,670	△ 6.4	116.09	△5.7	3.2	93.3	
5月末	11,088	△ 2.7	120.53	△2.1	2.6	94.8	
6月末	11,172	△ 2.0	121.75	△1.1	3.1	93.0	
7月末	11,731	2.9	128.05	4.0	2.4	95.3	
8月末	11,925	4.6	129.99	5.6	2.2	94.8	
9月末	12,043	5.6	131.51	6.8	3.2	93.7	
10月末	11,227	△ 1.5	122.61	△0.4	2.9	93.7	
(期 末) 2018年11月20日	11,418	0.2	124.79	1.4	2.9	94.2	

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2017年11月21日～2018年11月20日)

基準価額の推移

期間の初め11,399円の基準価額は、期間末に11,418円となり、騰落率は+0.2%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国議会にて税制改革法案が成立し、景気や企業収益の上方修正に期待が高まったこと。
- ・朝鮮半島情勢を巡る緊張緩和の動きなどから投資家のリスク回避姿勢が後退したこと。
- ・主要なBDCの決算が市場予想を上回ったこと。

<値下がり要因>

- ・米国において減税を含む税制改革の実現による財政の悪化懸念や、米国における利上げペースの加速観測の高まりなどを受けて長期金利が上昇したこと。
- ・米国と中国の間の貿易摩擦の長期化が懸念されたこと。

(BDC市況)

米国BDC市況において、S&P BDC 指数は期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2018年2月下旬にかけては、税制改革による景気や企業収益の押し上げ期待などは指数の上昇要因となったものの、米国の税制改革の実現による財政悪化懸念や、米国における利上げペースの加速観測の高まりなどを受けた長期金利の上昇によってBDCの相対的な高利回りに対する魅力が低下したことなどから、S&P BDC 指数は下落しました。3月上旬から8月下旬にかけては、朝鮮半島情勢を巡る緊張緩和の動きなどから投資家のリスク回避姿勢が後退したことや、主要なBDCの決算が市場予想を上回ったことなどをを受けて、S&P BDC 指数は上昇しました。9月上旬から期間末にかけては、主要企業の決算動向への懸念や国際通貨基金（IMF）による世界の国内総生産（GDP）成長率予測の下方修正などを背景に株式市場が下落したことに加えて、米国と中国の間の貿易摩擦の長期化が懸念されたことを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、S&P BDC 指数は下落しました。

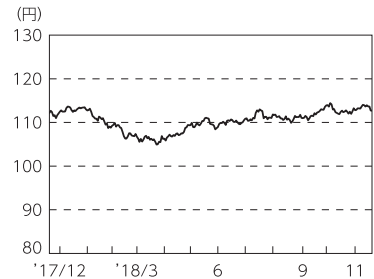
基準価額の推移



(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



ポートフォリオ

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資し、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、0.2%の値上がりとなり、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」の上昇率1.4%を概ね1.2%下回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

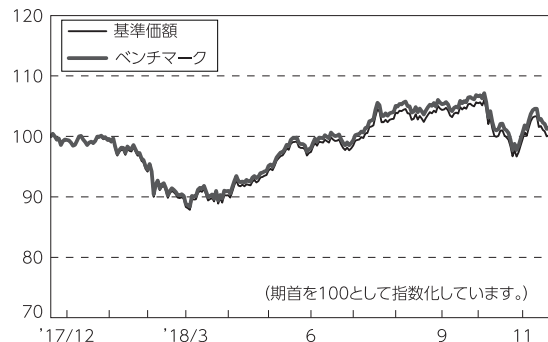
<プラス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。

<マイナス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。
- ・組入銘柄の配当金・分配金にかかる税金。
- ・海外カストディ・フィーや売買手数料などの諸費用。

基準価額とベンチマーク（指数化）の推移



○今後の運用方針

引き続き、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資する方針です。

また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2017年11月21日～2018年11月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	20 (20)	0.182 (0.182)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	44 (36) (8)	0.394 (0.324) (0.070)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	64	0.576	
期中の平均基準価額は、11,151円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年11月21日～2018年11月20日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券(投資法人債券を含む)	千アメリカドル 256	千アメリカドル 299

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
アメリカ	口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
ALCENTRA CAPITAL CORP -BDC	—	—	219	1
AMERICAN CAPITAL SENIOR FLOA -BDC	—	—	661	2
	(—)	(△ 5)		
APOLLO INVESTMENT CORP -BDC	940	5	3,327	18
ARES CAPITAL CORP -BDC	1,641	26	2,688	45
BARINGS BDC INC-BDC	738	7	997	10
BARINGS BDC INC-BDC(N)	—	—	(2,676)	(26)
	(2,676)	(26)	—	—
BLACKROCK CAPITAL INVESTMENT-BDC	—	—	704	4
BLACKROCK TCP CAPITAL CORP-BDC	326	4	953	13
CAPITAL SOUTHWEST CORP -BDC	—	—	71	1
CAPITALA FINANCE CORP -BDC	—	—	154	1
CM FINANCE INC -BDC	—	—	115	1
CORPORATE CAPITAL TRUST INC-BDC	9,191	153	1,549	25
FIDUS INVESTMENT CORP -BDC	—	—	285	4
FS INVESTMENT CORP -BDC	1,203	9	4,066	31
GARRISON CAPITAL INC -BDC	—	—	164	1
GLADSTONE INVESTMENT CORP -BDC	—	—	394	4
GOLDMAN SACHS BDC INC -BDC	222	4	625	12
GOLUB CAPITAL BDC INC -BDC	341	6	923	16
GREAT ELM CAPITAL CORP-BDC	—	—	960	8
GSV CAPITAL CORP -BDC	—	—	149	1
HERCULES CAPITAL INC-BDC	1,189	15	1,307	16
MAIN STREET CAPITAL CORP -BDC	625	23	973	36
MEDLEY CAPITAL CORP -BDC	—	—	567	1
MONROE CAPITAL CORP -BDC	—	—	255	3
MVC CAPITAL INC -BDC	—	—	444	4
NEW MOUNTAIN FINANCE CORP -BDC	382	5	1,060	14
NEWTEK BUSINESS SERVICES COR -BDC	—	—	129	2
OAKTREE SPECIALTY LENDING CO -BDC	346	1	1,393	6
OAKTREE STRATEGIC INCOME COR -BDC	—	—	609	5
OFS CAPITAL CORP -BDC	583	6	—	—
OXFORD SQUARE CAPITAL CORP-BDC	—	—	518	3
PENNANTPARK FLOATING RATE CA -BDC	629	8	603	8
PENNANTPARK INVESTMENT CORP -BDC	—	—	715	5
PROSPECT CAPITAL CORP -BDC	2,627	17	7,703	52
SARATOGA INVESTMENT CORP -BDC	300	6	—	—
SOLAR CAPITAL LTD -BDC	234	5	623	13
SOLAR SENIOR CAPITAL LTD -BDC	—	—	161	2
STELLUS CAPITAL INVESTMENT C -BDC	—	—	170	2
TCG BDC INC-BDC	4,411	76	1,077	19
THL CREDIT INC -BDC	—	—	471	3
TPG SPECIALTY LENDING INC -BDC	448	8	730	13
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B -BDC	394	5	162	1
WHITEHORSE FINANCE INC -BDC	483	7	—	—
小計	27,253 (2,676)	408 (20)	38,674 (2,676)	425 (26)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2017年11月21日～2018年11月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 18	百万円 18	% 100.0	百万円 18	百万円 18	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2017年11月21日～2018年11月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2018年11月20日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 80	千アメリカドル 45	千円 5,130	% 2.9	% —	% 2.9	% —	% —
合 計	80	45	5,130	2.9	—	2.9	—	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末				償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額		
	%	外貨建金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) 普通社債券(含む投資法人債券) ET2X WELLSFARGO BDCI-ETN	—	千アメリカドル 80	千アメリカドル 45	千円 5,130	2041/5/24
合 計				5,130	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期		末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額		比 率		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(アメリカ)	口	口	千アメリカドル	千円		%	
CORPORATE CAPITAL TRUST INC-BDC	—	7,642	107	12,080		6.8	
FS INVESTMENT CORP -BDC	16,204	13,341	82	9,244		5.2	
GOLDMAN SACHS BDC INC -BDC	2,651	2,248	47	5,382		3.0	
HERCULES CAPITAL INC-BDC	5,472	5,354	65	7,377		4.1	
MAIN STREET CAPITAL CORP -BDC	3,530	3,182	121	13,734		7.7	
MEDLEY CAPITAL CORP -BDC	3,620	3,053	10	1,190		0.7	
MVC CAPITAL INC -BDC	1,327	883	7	891		0.5	
NEW MOUNTAIN FINANCE CORP -BDC	4,544	3,866	52	5,862		3.3	
SARATOGA INVESTMENT CORP -BDC	—	300	6	705		0.4	
STELLUS CAPITAL INVESTMENT C -BDC	1,007	837	11	1,276		0.7	
TPG SPECIALTY LENDING INC -BDC	2,978	2,696	54	6,135		3.4	
BARINGS BDC INC-BDC	3,152	2,893	29	3,275		1.8	
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B -BDC	1,055	1,287	15	1,776		1.0	
ALCENTRA CAPITAL CORP -BDC	975	756	4	551		0.3	
AMERICAN CAPITAL SENIOR FLOA -BDC	661	—	—	—		—	
APOLLO INVESTMENT CORP -BDC	14,521	12,134	63	7,150		4.0	
ARES CAPITAL CORP -BDC	10,163	9,116	156	17,645		9.9	
BLACKROCK CAPITAL INVESTMENT-BDC	4,804	4,100	24	2,767		1.6	
CAPITAL SOUTHWEST CORP -BDC	992	921	17	1,997		1.1	
CAPITALA FINANCE CORP -BDC	1,048	894	7	806		0.5	
CM FINANCE INC -BDC	742	627	5	567		0.3	
FIDUS INVESTMENT CORP -BDC	1,657	1,372	19	2,165		1.2	
OAKTREE SPECIALTY LENDING CO -BDC	7,919	6,872	31	3,499		2.0	
OAKTREE STRATEGIC INCOME COR -BDC	1,811	1,202	9	1,109		0.6	
GARRISON CAPITAL INC -BDC	1,061	897	6	760		0.4	
GLADSTONE CAPITAL CORP -BDC	1,569	1,569	13	1,575		0.9	
GLADSTONE INVESTMENT CORP -BDC	2,217	1,823	18	2,031		1.1	
GOLUB CAPITAL BDC INC -BDC	3,930	3,348	62	7,001		3.9	
GREAT ELM CAPITAL CORP-BDC	1,596	636	5	576		0.3	
GSV CAPITAL CORP -BDC	1,295	1,146	7	872		0.5	
HORIZON TECHNOLOGY FINANCE C -BDC	614	614	6	782		0.4	
KCAP FINANCIAL INC -BDC	1,997	1,997	6	699		0.4	
MONROE CAPITAL CORP -BDC	1,385	1,130	12	1,423		0.8	
NEWTEK BUSINESS SERVICES COR -BDC	1,037	908	18	2,090		1.2	
OFS CAPITAL CORP -BDC	—	583	6	738		0.4	
PENNANTPARK FLOATING RATE CA -BDC	2,147	2,173	28	3,241		1.8	
PENNANTPARK INVESTMENT CORP -BDC	4,697	3,982	29	3,297		1.8	
PROSPECT CAPITAL CORP -BDC	22,125	17,049	117	13,235		7.4	
SOLAR CAPITAL LTD -BDC	2,757	2,368	49	5,602		3.1	
SOLAR SENIOR CAPITAL LTD -BDC	1,059	898	14	1,605		0.9	
TCG BDC INC-BDC	—	3,334	52	5,860		3.3	
BLACKROCK TCP CAPITAL CORP-BDC	3,922	3,295	46	5,234		2.9	
THL CREDIT INC -BDC	2,192	1,721	12	1,405		0.8	
OXFORD SQUARE CAPITAL CORP-BDC	3,403	2,885	19	2,168		1.2	
WHITEHORSE FINANCE INC -BDC	—	483	6	742		0.4	
合 計	口 数	金 額	149,836	138,415	1,492	168,139	
	銘柄 数 < 比率 >		40	44	—	< 94.2% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2018年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,130	2.9
投資証券	168,139	93.6
コール・ローン等、その他	6,336	3.5
投資信託財産総額	179,605	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（178,326千円）の投資信託財産総額（179,605千円）に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=112.67円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年11月20日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	179,605,387	
コール・ローン等	5,815,433	
公社債(評価額)	5,130,541	
投資証券(評価額)	168,139,078	
未収配当金	520,335	
(B) 負債	1,088,513	
未払解約金	1,088,512	
未払利息	1	
(C) 純資産総額(A-B)	178,516,874	
元本	156,343,473	
次期繰越損益金	22,173,401	
(D) 受益権総口数	156,343,473口	
1万口当たり基準価額(C/D)	11,418円	

(注) 当ファンドの期首元本額は183,731,600円、期中追加設定元本額は79,604,982円、期中一部解約元本額は106,993,109円です。

(注) 2018年11月20日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・インデックスファンドBDC (毎月分配型) 156,343,473円

(注) 1口当たり純資産額は1.1418円です。

○損益の状況 (2017年11月21日～2018年11月20日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	16,902,304	
受取配当金	15,908,624	
受取利息	993,867	
支払利息	△ 187	
(B) 有価証券売買損益	△17,537,018	
売買益	4,889,220	
売買損	△22,426,238	
(C) 保管費用等	△ 761,757	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,396,471	
(E) 前期繰越損益金	25,713,067	
(F) 追加信託差損益金	10,907,907	
(G) 解約差損益金	△13,051,102	
(H) 計(D+E+F+G)	22,173,401	
次期繰越損益金(H)	22,173,401	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2017年11月21日から2018年11月20日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。